

ぶらり

奥州散歩道

Vol. 54

国立天文台水沢VLB I 観測所

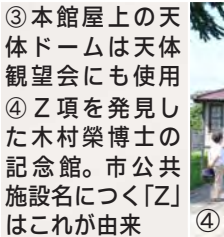
(水沢区星が丘町)



① これまでの観測から想像される銀河系の立体模型。約1,000個の星の位置と動きから銀河系の新しい姿を描く ② 口径20mの巨大アンテナ、これが電波望遠鏡。右側のアンテナは口径10m



③ 本館屋上の天体ドームは天体観望会にも使用 ④ Z項を発見した木村榮博士の記念館。市公共施設名につく「Z」はこれが由来



「銀河系の地図は日本が最初に作るだろう」と語るのは、国立天文台水沢VLBI観測所の宮地竹史さん。ここは、星が出す電波を観測して星までの距離を測り、1千億個の星からなる銀河系の立体地図を作る世界最先端の研究「VERAプロジェクト」に取り組んでいる国際的な研究施設です。

このプロジェクトでは、奥州市、鹿児島県薩摩川内市、東京都小笠原村、沖縄県石垣市に設置した口径20mの電波望遠鏡を使用。この4つを結び、口径2300mに相当する大きな電波望遠鏡になるよう水沢VLBI観測所がすべての電波望遠鏡を遠隔操作して観測しています。

その測定精度は、なんと月面上の1円玉を判別できるほどです。旧緯度観測所として古くから市民に親しまれてきたこの施設。

研究室のある本館のほか、観測棟などが点在する約400坪四方の敷地内には、屋外見学コースとして散歩路があり、電波望遠鏡や研究の案内板を自由に見学できます。

また、地球の緯度変化の公式にZ項という要素を見つけた世界の研究者・木村榮博士の記念館や、Z項を発見した望遠鏡「眼視天頂儀」が設置されていた観測室があります。記念館の見学や電波望遠鏡のガイドは、隣接する奥州宇宙遊学館へお申し込みください。

8月21日(土)には「いわて銀河フェスタ2010」を開催。研究施設内部の特別公開やVERAアンテナツアーを行います。

あなたも大きな電波望遠鏡の下で宇宙を感じてみませんか。

■問い合わせ・申込先■奥州宇宙遊学館(☎02422020) 休定休※祝日の場合は翌日



パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャーの家

モデルハウス 公開中!

お気軽にご来場下さい

あさ10時～夕方5時まで (火曜と水曜はお休みします)

パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号 TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120

☎0120-516-812 http://www.takasou.net/

●オール電化 ●次世代省エネ基準クリア

MAP

おしんぼり 8月号 2010年 発行日/08月12日(木) 発行/奥州市/〒023-0850-1 若手原奥州市水沢区大手町1-1-1 ☎0197-242111 編集/総合政策部政策企画課 印刷/あべ印刷株式会社